

施設の短期中期のサービス向上への取り組み

1. ルール、手順に基づく業務管理

(1) 業務管理の徹底を図る

- ① 運営基準に基づく業務の遂行と事業日誌による日々、月次の業務チェックに努める
- ② 家族支援システムの定着を図る

(2) 収入の確保と適正支出を図る

- (ア) 事業全体の収支を意識し、目標稼働率の達成と無駄のない適正支出に努める
- (イ) 人件費の負担を軽減するため、常勤・非常勤職員の適正な人員配置を目指す。

(3) 職員のスキルアップに向けた取り組み

- ① 法人・施設内研修への計画的参加を図る。

2. 各事業、施設としてのサービスの向上に努める

(1) 利用者に満足していただける援助にむけて（快食・快便・快眠の追求）

- ① 「快適で心地よい暮らし」につなげる統一した個別ケアと環境整備の取り組み
- ② 利用者主体の生活を組み立てる

(2) 地域ニーズの把握のための取り組み

- ① 地域の実態把握および府中市の第6期福祉計画等を踏まえ、地域包括ケアの実現に向けて検討する
- ② 食の提供や包括支援センター委託業務を中心に地域ニーズに合わせた企画を実施することで、幅広い層の利用につなげ、居場所づくりや災害時の要援護者受け入れ施設として、地域に貢献を図る。

3. 適切な組織体制の維持の取り組み

(1) 職員の更なる定着化

- ① 職員個々の役割・責任を明確化したうえで、働きやすい職場環境を構築する
- ② 職員個々が事業運営の一員であることを認識し、各部署が相互に補填しあえる組織体制を構築する

4. リスク管理

- (1) 自然災害時にむけた事業継続計画の継続的策定と防災訓練による検証を図る
- (2) 感染症予防にむけた「持ち込まない」「持ち出さない」の徹底を図る
- (3) 事故報告、ひやりハット報告の検証により対策を図る

5. 建物管理

- (1) 東館の空調設備等改修計画の策定を実施する
- (2) 防災設備等取扱いの周知と災害時用備蓄品の購入と管理

施設の取組

- 1. 積極的な地域交流の拠点づくりとして、昼食会や法人安心シニア塾の会場を通じてサーロンの活用に取り組む
- 2. 制度改正、介護報酬減額による事業運営の推移と対策の取り組み
- 3. 人材の確保に向けた各機関への求人活動の取り組み
- 4. 快適な心地よい暮らしにむけた「快食・快便・快眠」の追求の2年目
- 4. 地域福祉施設としての環境整備と災害時避難施設としての必要な物品の整備（備え）を
取り組む